環境に優しい推進(HDD工法)技術講演会 開催報告

JSTTのHDD(誘導式水平ドリル)工法委員会では、2011年度版「HDD(誘導式水平ドリル)工法用設計積算要領」「HDD工事用機械器具等損料参考資料」「HDD(誘導式水平ドリル)工法用施工管理の手引き(案)」の新規発行に伴い、簡易で経済的なこの工法の一層の利用促進を図るための第一弾として、下記内容の【HDD(誘導式水平ドリル)工法技術講演会】を開催しました。

1. 開催日:平成23年7月5日(火)

 $15:00 \sim 17:00$

2. 場 所:大宮ソニックシティ

(埼玉県さいたま市大宮区桜木町)

講演会の実施に当たっては、この地域において 地下管路設備を扱う各公共企業者(水道、ガス、 電力、通信、下水等)、設計コンサルタント等を 対象に開催を案内し、30名を超える参加があり ました。

講演会は、JSTTのHDD工法委員会委員長の 開催挨拶から始まり、HDD工法の技術関連項目 の説明後、質疑応答を行いました。





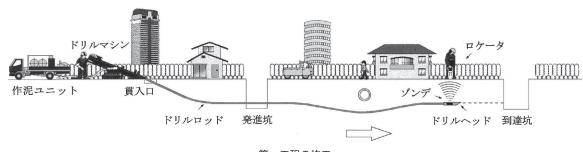
技術講演会の様子

HDD工法は二工程方式の簡易な推進工法です。 その施工手順概要を図に示します。

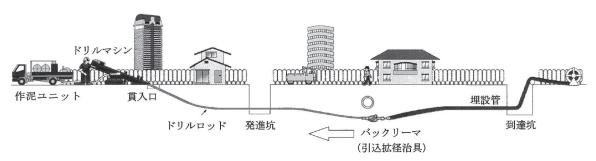
講演内容

| 講演項目 | 資料等(レジュメ) |
|----------------------------|-------------------------------|
| ①HDD工法の標準施工手順及び特徴的な施工事例の解説 | ・標準施工手順 ・施工事例集 |
| ②HDD工法の設計積算の考え方及び積算の進め方 | ・適用条件等の設計方法解説 ・積算方法解説と積算事例 |
| ③HDD工法の施工管理について | ・施工管理手引書解説 |
| ④ HDD 工法に用いる管材料の種類及びその特徴 | ・管材料の特徴及び適用 |
| ⑤質疑応答 | |

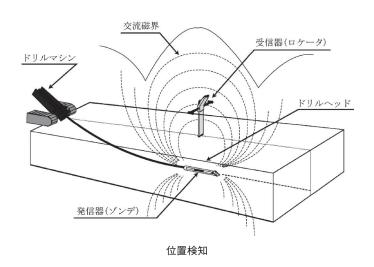
88 No-Dig Today No.77 (2011.10)



第一工程の施工



第二工程の施工



また、主な質疑応答は下記のとおりの内容でした。

| 質問 | 回答 |
|---|---|
| ・ロッドの貫入口から 発進立坑までの間 で、ロッド引き抜き 後に残る空洞に問題 はないのか | ・確かに空洞は残るが、ロッド口径から考えるとそれは小さく、時間とともに周囲の土と馴染んでしまうと考えている。陥没などに繋がった例はない。・発注者から対応を要求される場合は、セメントミルクの充填を提案する場合もある。 |
| ・埋設物輻輳の現場では、その間を縫って施工する事は可能か。 | ・埋設物企業者に図面照会をお願いし、位置と深さを仮設計する。 ・現場では埋設物企業者との立会確認により、離隔距離等を打ち合わせる等により、位置と深さを最終決定している。 ・埋設物が輻輳する現場では、その間を縫って施工するのではなく、それらの下に離隔を取って安全な施工を心がけている。 |

当日配布の資料等(レジュメ) は、ご希望者に配布致します。 JSTT事務局までお問い合わせ 下さい。(office@jstt.jp)

No-Dig Today No.77 (2011.10) 89